

令和 7 年度 堺市障害支援区分認定審査会委員総会 議事録

1 開催日時

令和 7 年 4 月 4 日（金）午後 2 時から午後 3 時

2 会場

堺市役所本館地下 1 階 大会議室

3 出席委員（敬称略、50 音順）

荒木委員、岩田委員、上田委員、戎委員、大里委員、岡原委員、尾崎委員、尾西委員、小野寺委員、茅原委員、児玉委員、小名委員、清水委員、関岡委員、染谷委員、高見委員、武南委員、橘委員、谷口委員、長澤委員、中村委員、繩井委員、野崎委員、橋本（淳）委員、山脇委員、吉川委員

4 会議次第

- (1) 開会
- (2) 案件 1「会長の選出等について」
- (3) 堺市障害支援区分認定審査会の審査判定実績について
- (4) 質疑応答、意見等

5 議事内容（要点記録）

- (1) 案件 1「会長の選出等について」

会長及び職務代理者としての副会長 2 名を決定した。

- (2) 堺市障害支援区分認定審査会の審査判定実績について（事務局より報告）

【資料 3】【資料 4-1】【資料 4-2】

- 令和 6 年度は審査件数 3,797 件、審査部会（※1）開催数は 219 回であった。
- 更新申請では、障害支援区分認定有効期間の影響により、平成 18 年度を始期とした 3 年ごとに審査件数が増加している。
- 支給決定者数と区分認定者数は、過去 3 年間、増加傾向にある。
- 令和 4 年 10 月から 1 年間の審査判定結果の分布は、全国平均と大きな乖離はなく、標準的な審査判定結果が示されている。

- (3) 質疑応答、意見等

【委員】令和 6 年度の審査件数が多いということもあり、区分の支給決定等について決定に通常よりも時間がかかるており、利用者が困っている声を聞いた。今後も 3 年毎に申請数が増加するものなのか、それに対して改善策を考えているのか。

【事務局】令和 6 年度について申請数が増加することは事前に想定していたため、委員数を 65 名から 73 名に増やし、部会数についても 16 部会から 18 部会に増会を行い、体制を整えて臨んだが、想定以上の新規申請数の増加などもあり、1 部会あたりの審査件数や審査会の開催回数自体を増やすなど、委員の方々には対応して頂いた。

令和7年度について、件数が落ち着く見込みではあるが、今後に向けた対策の検討が必要と考えている。今年度、政令指定都市等への照会を行い、審査件数が増加し続ける中での安定した審査会の運営について検討していきたい。

【委員】利用者の方が困らないよう、対応策を検討して頂きたい。

【委員】令和9年度について、審査件数が多い年になる見込みが、あらかじめ予測されている。他の市町村も同じ傾向にあると思うので、対策を先進的に行っている市町村等を研究して対応策を検討して頂きたい。

6 資料

- ・ 資料1 令和7年度 堺市障害支援区分認定審査会 委員名簿
- ・ 資料2 令和7年度 堺市障害支援区分認定審査会 部会一覧
- ・ 資料3 堺市障害支援区分認定審査会 審査判定実績について
- ・ 資料4-1 審査判定結果の分布（堺市）
- ・ 資料4-2 審査判定結果の分布（全国）

【用語説明】

(※1) 審査部会：障害支援区分認定審査部会。障害者総合支援法施行令第8条第1項に規定する合議体をいう。